

# 令和2年度 おすすめ人権教育・啓発用DVDの紹介

## ことば サラマツ～あなたの言葉で～

企画 兵庫県

(36分)

主人公の珠美は新しく職場に来たフィリピン人のミランダに対し、様々な「違い」を「壁」と捉え、面倒な存在だと感じてしまいます。しかし、自分とは異なる文化や考え方を持つミランダとの交流を通して、「違い」は様々な問題解決の糸口になることも学んでいきます。多文化共生社会の実現に向け、私たちにできることを訴える作品です。



## し 知りたいあなたのこと(21分)

がいけん しょうがい びょうき かか ひと  
～外見からはわからない障害・病気を抱える人～

外見からはわからない障害や病気を抱えながら日常生活を送っている人は多くいます。一見すると健康そうに見えるので、障害や病気が周囲に理解されず、辛い思いをすることもあるといえます。私たちにできる配慮を共に考えていく作品です。



## こえ かたち 聲の形(32分)

将也のクラスに転校してきた聴覚障害の硝子は、筆談ノートで皆に積極的に語りかけます。当初は好意的に硝子を受け入れていたクラスでしたが、筆談ノートの煩わしさにストレスを感じていきます。「いじめ」「障がい者との共生」について向き合える作品です。



## だま なぜ、騙されるのか？(23分)

高齢者を狙った悪質商法・詐欺は巧妙化の一途をたどっていますが、「自分は騙されない」と考えている人は多くいます。主人公は自分は大丈夫と思っていましたが、悪質業者の巧みな罠にかかっていきます。被害に遭わないための対処法と、周囲とのコミュニケーションの大切さを描いています。



## にんちしょう ひと せつ はじめて認知症の人に接するあなたへ

(19分)

認知症を発症して、一番困っていたり、傷ついていたりするの、当事者と言われます。「認知症の症状についての正しい理解」と「認知症の人への接し方の基本」の2点に内容をしぼり、認知症についての基礎知識をわかりやすく紹介しています。



## ねずみくんのチョッキ①(38分)

赤いチョッキがじまんのねずみくと、ゆかいな仲間たちの楽しいお話です。ねずみくんのじまんは、お母さんが編んでくれた赤いチョッキです。ところがアヒルくんやアシカくん、ソウさんまでがチョッキを着たがり、ねずみくんの小さいチョッキはみるみるグングンのびていき…。ショートストーリーが全部で6話入った作品となっています。親子で一緒に見ることが出来る作品です。

